

## 重点プロジェクト (4)「おいしい信州ふード(風土)」認知度向上プロジェクト

### 【ねらい】

- ◇「おいしい信州ふード(風土)」を市町村や民間企業などと共有し、情報発信を行うとともに、観光事業者等と連携した「おいしい信州ふード(風土)」が食べられるお店の拡大及び質の向上により、認知度を一気に向上させ、消費と農畜産物生産の拡大を進めます。

目標指標	H22 基準年	H27 実績	H29 目標年
「おいしい信州ふード(風土)」SHOP	基準年 0店 〔参考〕H24 140店 (「おいしい信州ふード(風土)」が食べられるお店)	1,251店	800店

### <施策の取組状況>

#### ① 官民協働による取組の推進

- 「おいしい信州ふード(風土)」の趣旨や素晴らしさ、マーケティングのノウハウについて、官民協働で学び、参加者自らが企画・運営し情報発信を行う「おいしい信州ふード(風土)」アカデミーの展開により、「おいしい信州ふード(風土)」と「長寿日本一の恵み」を自ら積極的に発信する実践者づくりを進めました。〔デザイン等使用件数 H27 : 41 件 (累計 94 件)、参加会員数 163 : H28.3 月末) :〕
- 地域推進協議会の活動により、農業、流通業、観光業など他業種が連携したワークショップを開催し、「おいしい信州ふード(風土)」物語づくりを進め、地域ぐるみで「おいしい信州ふード(風土)」の共有と情報発信を推進しました。
- クックパッドに「長野県公式キッチン」を開設し、「おいしい信州ふード(風土)」選定品を活用したレシピを公開しました。(レシピ掲載数 : 57 件)

#### ② 「おいしい信州ふード(風土)」SHOPの拡大

##### ○ SHOPの拡大・充実

- 消費者に対し「おいしい信州ふード(風土)」の情報発信を行い、認知度向上に協力していただける「おいしい信州ふード(風土)」SHOPの登録拡大を進めました。

※「おいしい信州ふード(風土)」SHOP

- ・「おいしい信州ふード(風土)」食材を取扱う店舗(飲食店、販売店、宿泊施設等)のうち、消費者に対して情報発信を行い認知度向上に協力していただける店舗
- ・SHOP : Shinshu(信州) Heritage(ヘリテージ) Original(オリジナル) Premium(プレミアム)の頭文字をつなげたもの。

##### ○ SHOPの情報発信

- 「おいしい信州ふード(風土)」ネット等を活用し、「おいしい信州ふード(風土)」SHOP登録店を広く紹介するとともに、SHOPが行う情報発信(イベント等)のPRを支援しました。
- 消費者の皆様が「おいしい信州ふード(風土)」の情報をより手軽に入手できるよう、ホームページやスマートフォン向けアプリケーションの充実を図りました。〔ネットアクセス数 : 457,686 件 (H28.3 月)〕

## ○ SHOPと産地の連携

- 地域推進協議会が進める「おいしい信州ふード(風土)」物語づくりにおいて、実需者と生産者との連携による情報発信を進めました。

### <今後の展開方向>

- 官民協働により「おいしい信州ふード(風土)」の認知度を高めていくため、「おいしい信州ふード(風土)」アカデミーにより、県民自らが信州産農産物の魅力を理解し発信する取組支援を進めます。
- 消費者に対するより身近な情報発信を強化するため「おいしい信州ふード(風土)」SHOP登録店の拡大を進めます。
- スマートフォン等端末向けのアプリケーションの活用により、若い世代の消費者層などへの発信力を強化します。
- 地域推進協議会による、地域ぐるみで進める「おいしい信州ふード(風土)」の共有・発信を促進するとともに、銀座NAGANO等を活用した県外への発信を強化します。
- 「おいしい信州ふード(風土)」を活かした旅行商品の造成を観光部との連携により進めます。
- 銀座NAGANOを活用し、意欲ある生産者・加工食品事業者を対象とした商談会を開催するなど、新たな販路開拓・拡大の機会提供により「おいしい信州ふード(風土)」の利用を促進します。

## TOPIX

### 「おいしい信州ふード(風土)」アカデミーによる商品開発

#### ◆信州ワインブレッド

長野県産ぶどうを使用した NAGANO WINE と、  
長野県産の小麦を100%使用して作ったパン。

「おいしい信州ふード(風土)」アカデミーの活動により、製粉事業者とワイナリーが結びつき商品開発が進みました

今後は、ホテルやベーカリーなど販売関係事業者も含めた取組拡大に期待が膨らみます。



【信州ワインブレッド】